

科 目 名				学年
外国語演習Ⅱ：Seminar in English Ⅱ				2B
教 員 名 泉澤みゆき：IZUMISAWA Miyuki				
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	90分×15回	履修	演習・前期	—
授業概要 一般に英語を話すためには聴き取る力が必要であると言われる。しかし、自分で発音できない音を聴き取ることは難しい。本演習では、標準的なアメリカ英語とされている、General Americanを基準にした音声練習を徹底し、発音のコツを習得し、原則を学んでいく。				
到達目標			評価方法	
①発音記号をみて、発音ができるようにする。 ②発音の仕方の原則を身につけ、音読の際に実践できるようにする。 ③リスニング→スピーキングといった、「インプット」を「アウトプット」に結び付けられるようになる。			(1)中間試験30% (2)期末試験30% (3)小テスト20% (4)口頭試験20%	
学習・教育目標		(G)②	JABEE基準1(1)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	イントロダクション	授業の目的・意義・評価基準・評価方法、および学習の進め方等の概要説明	
	第2	Unit 1,2	音声器官、声帯の形、母音発音表記	
	第3	Unit 3,4	母音の単音練習	
	第4	Unit 5,6	二重母音の単音練習	
	第5	Unit 7,8	子音の日英対照表、子音の単音練習	
	第6	Unit 9,10	子音の単音練習、子音連続	
	第7	Unit 11,12	母音及び子音の聞き分けと発音練習	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	
	第9	Unit 13,14	カタカナ英語を和製英語、イギリス英語について	
	第10	Unit 15,16	強勢	
	第11	Unit 17,18	英語のリズム、音声変化	
	第12	Unit 19,20	音声変化、イントネーション	
	第13	Unit 21,22	イントネーション、同音異義語リスト	
	第14	専門用語	専門用語の英語と発音	
第15	まとめ	学習事項全体のまとめと授業アンケートを行う		
自学自習の内容		教科書の問題、プリントから課題を出す。		
関連科目		外国語演習Ⅰ		
教科書		A Way to Better English Pronunciation		
参考書		英和・和英辞書		
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う		
副担当教員		菅原剛 (SUGAWARA Tsuyoshi)		
備考		辞書必携。予習を行うこと。		